



2020年11月16日

各 位

会 社 名 理研ビタミン株式会社
代表者名 代表取締役社長 山木 一彦
(コード番号 4526 東証第一部)
問合せ先 経営企画部長 池田 航
(TEL 03-5362-1315)

四半期レビュー報告書の結論の不表明に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第2四半期の四半期連結財務諸表について、結論を表明しない旨の四半期レビュー報告書を本日受領いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. レビューを実施した監査法人の名称
有限責任 あずさ監査法人

2. 四半期レビュー報告書の内容

受領した2021年3月期第2四半期に係るレビュー報告書の結論の不表明の根拠は次のとおりです。

当社は、当連結会計年度の四半期連結財務諸表の作成にあたって、連結子会社の青島福生食品有限公司（以下、青島福生食品）において実在性が確認できなかった特定の顧客向けのエビ加工販売等の取引に係る売上高を取り消し、既入金額を仮受金として計上するとともに、取り消した売上に対応する売上原価（特定の仕入先からの仕入高を含む）を特別損失の水産加工品取引関連損失として計上しておりますが、監査法人は当該売上の計上及び取り消し処理について裏付けとなる十分な記録及び資料を当社から入手することができませんでした。

また、当社は、当連結会計年度の四半期連結財務諸表の作成にあたって、青島福生食品において過年度より滞留していたたな卸資産に係る評価損を売上原価として計上しておりますが、監査法人は当該たな卸資産の評価について裏付けとなる十分な記録及び資料を当社から入手することができませんでした。

さらに、青島福生食品の全社的な内部統制の重要な不備が改善されておらず、また、当社は、同社の重要な不備の改善後における他の財務数値への影響を検証できていないことから、監査法人は当該検証結果を評価できず、同社の他の財務数値において、上記の四半期連結財務諸表に重要な虚偽表示を生じさせる取引やその他の事象があるか否かについて判断することができませんでした。

これらの結果、監査法人は、当社の当連結会計年度の四半期連結財務諸表を構成する青島福生食品の財務情報に関して結論の表明の基礎となる証拠を入手することができなかったため、四半期連結財務諸表を構成する数値に修正が必要かどうかについて判断することができませんでした。

3. 四半期レビュー報告書の受領日

2020年11月16日

4. 今後の対応について

当社は、監査法人が結論の不表明に至った事由を非常に重く受け止めております。青島福生食品の全社的な内部統制の重要な不備を早急に改善し、監査法人が青島福生食品の財務情報に関して結論の表明の基礎となる十分かつ適切な証拠を提出できるよう、対処してまいります。

株主や投資家をはじめとする関係者の皆さまには、多大なるご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

以 上